

報告事項 ク

県内文化財建造物の国新規登録について

若桜橋の国登録文化財新規登録について、別紙のとおり報告します。

平成19年10月12日

鳥取県教育委員会教育長 中永廣樹

県内文化財建造物の国新規登録について

文 化 課

平成19年9月21日（金）に国の文化審議会（会長 ^{いしざわ} 石澤 ^{よしあき} 良昭）において、下記の文化財を国登録有形文化財に登録する旨の答申が行われました。

記

答申が行われた建造物

名 称	所在の場所	特 徴 等	建設年代
若桜橋	若桜町大字若桜	八東川に架かる鉄筋コンクリート造3連アーチ橋。橋長83m、幅員6.2m、支間長28mのアーチは開腹式。両端に袖高欄を付ける。大恐慌後、時局匡救（じきよくきょうきゅう）事業として建設された。鳥取県土木課設計、井口組施工。平成16年度には、社団法人土木学会「選奨土木遺産」に選定。	昭和9年

[参考] 県内の国・県指定ならびに国登録文化財件数（平成19年10月5日現在）

国指定文化財	県指定文化財	国登録有形文化財
(15)	(18)	100（登録後）
110	231	

（注）（ ）は建造物



若桜橋全景



若桜橋の位置